

令和3年度 人権センターだより

〒698-0036 須子町 3-1
TEL 31-0412
FAX 31-0414

7月8月

差別をなくす強調月間(7月12日～8月11日)・人権週間(12月4日～10日)

12月

一人ひとりの人権が尊重される、差別や偏見のない明るい社会の実現のためには、人権問題を自分自身の問題として捉え、自らが、人権が尊重される社会を築き上げる担い手であることを認識し、その実現に主体的に取り組むことが必要です。

コロナ禍であっても、一人ひとりが命を大切にし、お互いに見守り支え合い、優しさと思いやりを持って周囲の人とのつながりを大切にしたいものです。



令和3年4月から第4次益田市男女共同参画計画がスタート～男女共同参画社会の実現をめざして



男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会をつくりましょう。

●政策や方針・計画の決定の場に、女性も積極的に参加しましょう。

●「家事・育児・介護は女性の仕事」という決めつけはありませんか？家庭での話し合いを大切にし、一人ひとりができることから始めましょう。

●社会を支えているのは私達です。性別にとらわれず、みんなで地域活動に参画し、よりよい社会にしましょう。



新着 DVD 入荷…貸出しま～す



タイトル	テーマ・内容
ありのまま生きる	「寝た子を起こす(同和問題)」活動を、無理せず軽やかに積み上げながら、ありのままの姿で大勢の仲間をつくり、つながりを結び、部落にルーツをもつ「私」を伝えていく坂田姉妹に元気がもらえる。
「違い」を「力」にするために	障がい者・LGBTs・外国人の人権や、同和問題及びハラスメントに題材を絞った内容で、互いを活かすための、職場のコミュニケーションのヒントが込められている。
ハンセン病問題を知る	隔離政策による偏見や差別に、苦しみながら生きてきたハンセン病患者や、その家族の思いをアニメーション化した内容で、正しい知識や歴史、近年の動向から理解を深めるためのDVD。
レインボーストーリーズ LGBTsと社会②	②家族～自分の子どもが当事者だったら～ 子どもからカミングアウトを受けた場合、親はどう受け入れるのか。
レインボーストーリーズ LGBTsと社会④	④地域社会～ありのまままで過ごせるコミュニティ～ 地域社会においては、男女の役割規範や価値観が根強く残っていることも多く、無意識の差別をしていないか考えさせる内容。

人権センターでは、各種人権課題に応じた啓発用DVDを無料で貸出してあります。コロナ禍ではありませんが、各地域にて小グループの会合や、各種サロン等開催時の人権研修にご活用ください。



益田市人権センターでは、年間を通して様々な人権啓発講演会・講座(市民参加型)を計画し、「広報ますだ」・「市公式ウェブサイト」にてご案内しています。

なお、随時生活相談等も受け付けております。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。詳細については問い合わせください。